

霜月に入り、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。皆さま体調管理にはお気をつけてお過ごしください。さて、今月は、皆さまの地域に研究職員が伺って開催する移動工業試験場を苫小牧市において開催いたします。皆さまのお越しをお待ちしております。

☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆

- 【1】移動工業試験場「工業試験場 in 苫小牧」を開催します【参加無料】(再掲)
- 【2】「ビジネスEXPO 2025 第39回 北海道技術・ビジネス交流会」に出展します(再掲)
- 【3】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(2件)【参加無料】
- 【4】札幌市立大学からのお知らせ
「SCU 産学官金研究交流会」の開催について

【1】移動工業試験場「工業試験場 in 苫小牧」を開催します【参加無料】(再掲)

今年も、移動工業試験場が苫小牧にお伺いします。今回は、ヒトの視点に立ったモノづくり技術、3Dプリンターのユニークな活用策、快適環境をつくる空調システム開発、そして今日的な廃棄物のアップサイクル、の4テーマをご用意しました。さまざまな業種の皆さまにご参考いただける内容となっております。どうぞお気軽にご参加ください。

- ◆日時:令和7年11月19日(水) 13:30～15:40
- ◆場所:苫小牧市テクノセンター2階会議室(住所:苫小牧市字柏原32-27)
- ◆申込締切:11月14日(金)
- ◆講演内容:

1. 人を測って作業を楽にする・体調を知るモノづくり
講師:工業試験場 ヒューマンテクノロジー部 研究主幹 栗野 晃希
人の姿勢や力、消費エネルギーなどを計測して得られる生体情報を生かした、使いやすい道具や器具の開発手法を紹介します。また、高価な機材を使わずに作業姿勢を簡単に検出するセンサ技術や、低価格のセンサを利用した高齢者の体調や室内行動の見守り技術を紹介します。
2. 馬の症状に合わせた3Dプリント蹄鉄の設計支援
講師:工業試験場 ヒューマンテクノロジー部 主査 印南 小冬
競走馬の脚の疾患に対して、特殊な蹄鉄を用いる装蹄治療という手法がありますが、既製品では治療可能なサイズや症状に限られます。本講演では、症状や個体差・成長に合わせた治療を可能にする「3Dプリント蹄鉄」の開発支援事例について紹介します。また、技術普及のハードルになっていた3Dモデルの設計作業を簡略化するプログラムとマニュアルの開発について支援事例を紹介します。
3. 放射冷暖房システムの導入・評価
講師:エネルギー・環境・地質研究所 資源エネルギー部 研究主幹 白土 博康
放射冷暖房システムは、ヒートポンプ等の熱源で作成した冷温水を室内空間に設置した放射パネルに循環し、壁面を冷却・加温することで、「涼しさ」、「暖かさ」が得られる空調システムです。本講演では、伝熱の現象、放射冷暖房システムの構成、エアコンとの室内温熱環境の比較、導入事例について説明します。
4. 廃棄物の価値を高めるアップサイクル
講師:エネルギー・環境・地質研究所 循環資源部 専門研究員 稲野 浩行
工業試験場 ヒューマンテクノロジー部 主査 大久保 京子
道総研で取り組んだガラスのリサイクル・アップサイクルに関する研究内容と、各種廃棄物、未利用資源のアップサイクル事例を交えて、サーキュラーエコノミーの推進には欠かせない廃棄物の価値を高めるアップサイクルの重要性和開発のポイントについてお話しします。

◆申込フォーム:<https://forms.gle/io7qbVyp9FhitMZ89>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/upload/54996/idoukousi251119.pdf>

【お問い合わせ】
道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(赤坂)

電話:011-747-2346
E-mail:iri-shien@ml.hro.or.jp

【2】「ビジネスEXPO 2025 第39回 北海道技術・ビジネス交流会」に出展します(再掲)

道内をはじめとした産学官による製品・技術等の情報を一堂に会して発信する北海道最大級のビジネスイベント「第39回 北海道技術・ビジネス交流会」が開催されます。当場は「学術・試験研究機関展示ゾーン」の道総研ブースで展示します。
・農作物を対象とした目視品質検査の自動化技術
・ダイカスト金型用レーザー熱処理技術
・地域の高齢者見守りのためのセンサ技術 (11/7(金)のみ)
・デザイン関連支援事例(アップサイクル製品開発ガイドライン製品パッケージのデザイン開発技術) (11/6(木)のみ)
皆さまのご来場をお待ちしています。

◆日時:令和7年11月6日(木)10:00～17:30、7日(金) 9:30～17:00
◆会場:アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目)
◆入場料:無料
◆来場事前登録:<https://www.business-expo.jp/visit>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.business-expo.jp/>
パンフレット:<https://www.business-expo.jp/common/pdf/2025syoutaijou.pdf>

【3】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ(2件)【参加無料】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センターでは、道内のものづくり企業等を対象に、各種研修会を予定しております。
現在、下記研修会の参加を募集しております。皆さまのお申し込みをお待ちしております。

[1]トラブル再発防止対策論理的思考セミナー(締切11/18)
◆日時:令和7年11月25日(火)13:00～16:00
◆場所:工業試験場(札幌市北区北19条西11丁目)
◆方法:対面開催
◆内容:本セミナーでは、トラブル再発防止のための原因分析手法として有名な「なぜなぜ分析」について、その入門段階として分析手法や事例の紹介とともに簡単なグループ演習を行って頂き、理解を深めて頂きます。品質管理・生産・安全対策の担当者だけでなく、非製造業分野で興味のある方も対象としています。ぜひご参加ください。
◆講師:IGQクリニック 代表 石川 保 氏

◆申込フォーム:<https://x.gd/iwnXO>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/upload/54993/hinshitsukanri2025.pdf>

[2] スモールスタートなロボット活用セミナー(第1回)(締切11/20)(再掲)
◆日時:令和7年11月27日(木) 13:30～16:30
◆場所:工業試験場(札幌市北区北19条西11丁目)
◆定員:10名
◆内容:ロボットによる省人化を促進するため、ロボット活用に役立つ知識を学ぶセミナー、「スモールスタート」をテーマにした全2回の研修を開催します。第1回では、教育・研究用途で広く活用されている小型卓上ロボット「DOBOT Magician E6」の操作実習を行い、小型ロボットで何ができるか?を体験しながら学んでいただきます。
ぜひご参加ください。
◆講師:(株)アフレル Robotics事業部 春木 賢仁 氏、川崎 正哉 氏
◆申込フォーム:<https://forms.gle/dgxYzeGEXQijo9pT6>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/upload/54953/R7robot1.pdf>

【お問い合わせ先】
道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター(神生・都築)

電話:011-747-2324 / FAX:011-726-4057
E-mail:kaihatsu@hro.or.jp

【4】札幌市立大学からのお知らせ

「SCU 産学官金研究交流会」の開催について

札幌市立大学の研究成果や今後取り組む研究を、市民の皆様や産業界に広く紹介し、研究への理解を深めていただくとともに、新規産業の創出支援や製品化へのマッチングすることを目的とした「SCU 産学官金研究交流会」を開催いたします。口頭発表の他、北海道立総合研究機構・企業等の研究成果・事例をポスター形式でご紹介いたします。ぜひご来場ください。また今年度は、情報交換会も開催し、参加者同士の交流や連携の機会を提供いたします。

◆日時:2025年11月27日(木)

研究交流会:14:00~16:30

情報交換会:17:00~18:30

◆会場:札幌市中央区北4西5アスティ45 16階 ACU-A(アキュ)

研究交流会:大研修室1614

情報交換会:多目的ラウンジ 1612

◆参加費:

研究交流会:無料

情報交換会:3,500円/人(軽食とお飲み物をご用意しています)

◆主催:SCU 産学官金研究交流会実行委員会(事務局:札幌市立大学地域連携課)

◆後援:北海道立総合研究機構、北洋銀行、札幌市、北海道中小企業家同友会、北海道経済産業局

▼申込方法等の詳細は、こちらをご参照ください。

<https://www.scu.ac.jp/cr/outline/openseminar/#sangakukankin>

【お問い合わせ先】

札幌市立大学 地域連携課 連携担当

電話:011-592-2346

E-mail:crc@scu.ac.jp

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記のメールアドレスにご連絡ください。

変更の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら

iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

◎皆さまからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております

[編集・発行]

(地独)道総研 産業技術環境研究本部

ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G

E-mail:iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ:

<https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/index.html>

=====